

2026年4月16日

各位

会社名 株式会社東京通信グループ  
 代表者名 代表取締役社長CEO 古屋 佑樹  
 (コード番号：7359 東証グロース市場)  
 問合せ先 取締役 CFO 赤堀 政彦  
 (TEL. 03-6452-4523)

**報告セグメントの変更に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り報告セグメントの変更について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、「創造によって世界中のエモーショナルを刺激する」というパーパスの実現に向けて、ビジョンに「Digital Well-Being」を掲げ、インターネットを通じて人々の心を豊かにするサービスを創造し続けることによって企業価値の持続的な向上を図っております。

これまで、メディア事業及びプラットフォーム事業を中核とする事業運営を行ってまいりましたが、新規事業領域においてエンタメテック関連事業が着実に成長し、当社グループにおける第3の収益基盤として確立しつつあります。

足元においては、エンタメテック関連事業の売上高が連結売上高の10%を超える見通しとなっていることに加え、今後の更なる成長加速及び収益性向上を一層推進する観点から、報告セグメントとして「ファンビジネス事業」を新設し、従来のエンタメテック関連事業（「エンタメテック事業」及び「ファンクラブビジネス事業」）を同セグメントへ集約することといたしました。

2. 変更の概要

従来の報告セグメント		変更後の報告セグメント	
報告セグメント	事業セグメント	報告セグメント	事業セグメント
メディア事業	・ カジュアルゲームアプリ事業	メディア事業	・ カジュアルゲームアプリ事業
	・ ハイパーカジュアルゲーム事業		・ ハイパーカジュアルゲーム事業
	・ 画像メーカーサービス事業		・ 画像メーカーサービス事業
プラットフォーム事業	・ 電話占いサービス事業	プラットフォーム事業	・ 電話占いサービス事業
	・ エンタメテック事業 (B4ND)	ファンビジネス事業	・ エンタメテック事業 (B4ND)
その他	・ ファンクラブビジネス事業	その他	・ ファンクラブビジネス事業
	・ 投資事業		・ 投資事業
	・ デジタルサイネージ事業		・ デジタルサイネージ事業
	・ メタバース事業		・ メタバース事業

3. 変更の時期

2026年12月期第1四半期決算より、新セグメントにて報告いたします。

以上